マニュアル番号 ME-1122

新日軽 フォルテラスF型入隅組立施工マニュアル

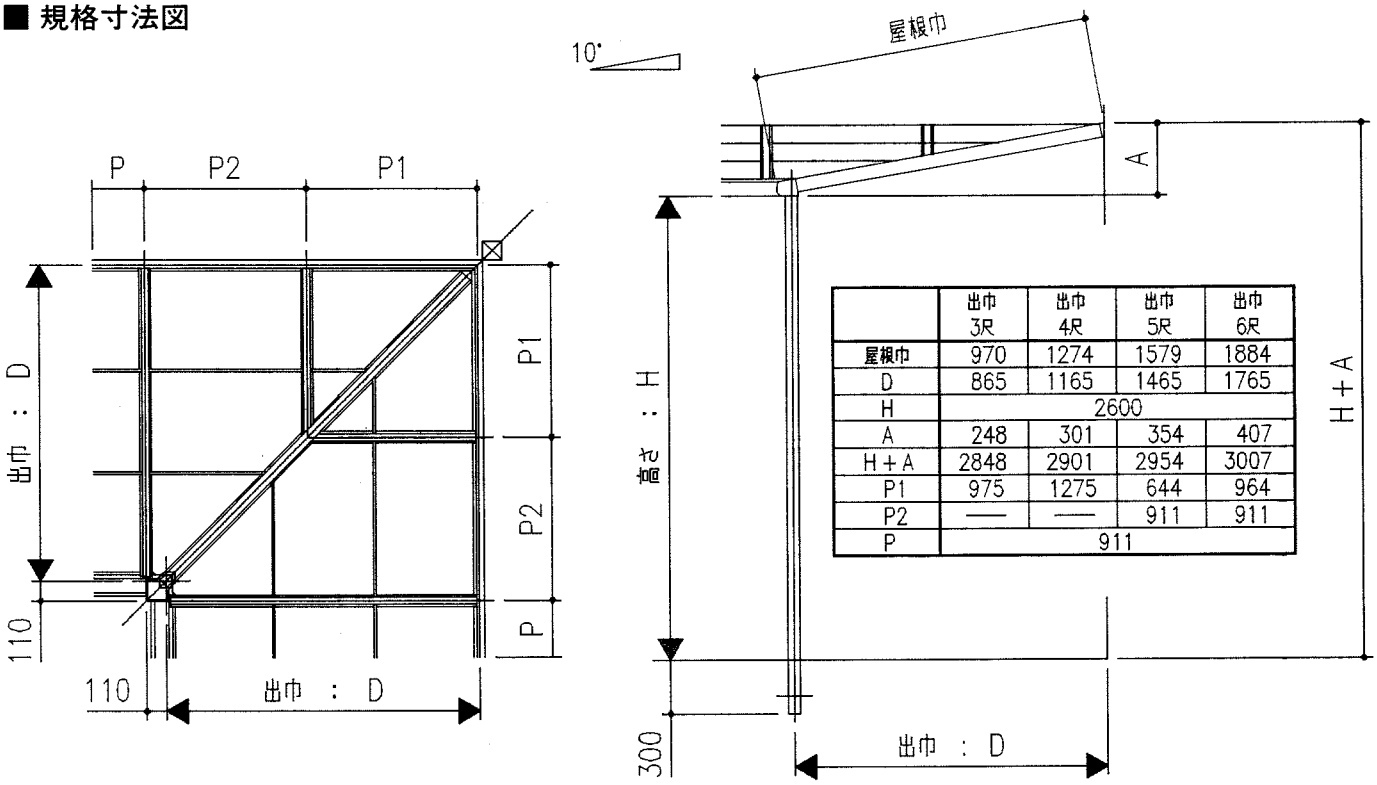
■ 販売店、工事店様へのお願い

・テラス本体の組み立て施工マニュアル（ME−1125）も合わせてお読みください。

・建物に取付ける部材・部品は建物の柱・間柱・胴差し等に確実に固定してください。

・テラスの強度区分は積雪20cm用ですので設置場所に注意ねがいます。

■ 規格寸法図



	出巾 3尺	出巾 4尺	出巾 5尺	出巾 6尺
屋根巾	970	1274	1579	1884
D	865	1165	1465	1765
H	2600			
A	248	301	354	407
H+A	2848	2901	2954	3007
P1	975	1275	644	964
P2	—	—	911	911
P	911			

■ 梱包明細

製品名称	製品記号	梱包内容	
F型用入隅部材（3尺）	CHS JTFN3	たる木掛け ℓ=975 2本　中骨 ℓ=493 2本 入隅たる木 ℓ=1168 1本　入隅たる木カバー ℓ=1259 1本	セット部品 SE−1110−05 入隅中骨ブラケット 2ヶ　セルフドリリングネジ M5×35ナベ 6ヶ M5×12ト 16ヶ　M5×16ト 10ヶ
F型用入隅部材（4尺）	CHS JTFN4	たる木掛け ℓ=1275 2本　中骨 ℓ=643 2本 入隅たる木 ℓ=1595 1本　入隅たる木カバー ℓ=1686 1本	セット部品 SE−1110−05 入隅中骨ブラケット 2ヶ　セルフドリリングネジ M5×35ナベ 6ヶ M5×12ト 16ヶ　M5×16ト 10ヶ
F型用入隅部材（5尺）	CHS JTFN5	たる木掛け ℓ=1575 2本 中骨 ℓ=870 2本　ℓ=557 2本 入隅たる木 ℓ=2023 1本　入隅たる木カバー ℓ=2114 1本 入隅補助たる木 ℓ=649 2本　入隅補助たる木カバー ℓ=632 2本	セット部品 SE−1110−07 入隅中骨ブラケット 2ヶ　セルフドリリングネジ M5×35ナベ 6ヶ 入隅補助たる木ブラケット 1ヶ M5×12ト 34ヶ　M5×16ト 12ヶ
F型用入隅部材（6尺）	CHS JTFN6	たる木掛け ℓ=1875 2本 中骨 ℓ=870 2本　ℓ=657 2本　ℓ=319 2本 入隅たる木 ℓ=2450 1本　入隅たる木カバー ℓ=2541 1本 入隅補助たる木 ℓ=954 2本　入隅補助たる木カバー ℓ=937 2本	セット部品 SE−1110−09 入隅中骨ブラケット 4ヶ　セルフドリリングネジ M5×35ナベ 6ヶ 入隅補助たる木ブラケット 1ヶ M5×12ト 40ヶ　M5×16ト 12ヶ
F型用入隅部品箱	CHS JTFNB	前枠コーナーブラケット 1ヶ　たる木掛けブラケット 1ヶ　コーチスクリュー φ6×70 6ヶ　コーチスクリュー M8×120 1ヶ ワッシャー M6用 6ヶ　ワッシャー M8用 1ヶ　水抜きパッキン 3ヶ　水抜き孔フサギ 5ヶ タッピン3種 φ4×10ト 12ヶ　孔フサギシール 3ヶ　コーキング材 2ヶ　組立施工マニュアル 1ヶ	

■ 組立順序

① たる木掛けの取付

・たる木掛けの高さを決めてコーチスクリュー（φ6x70）で固定してください。

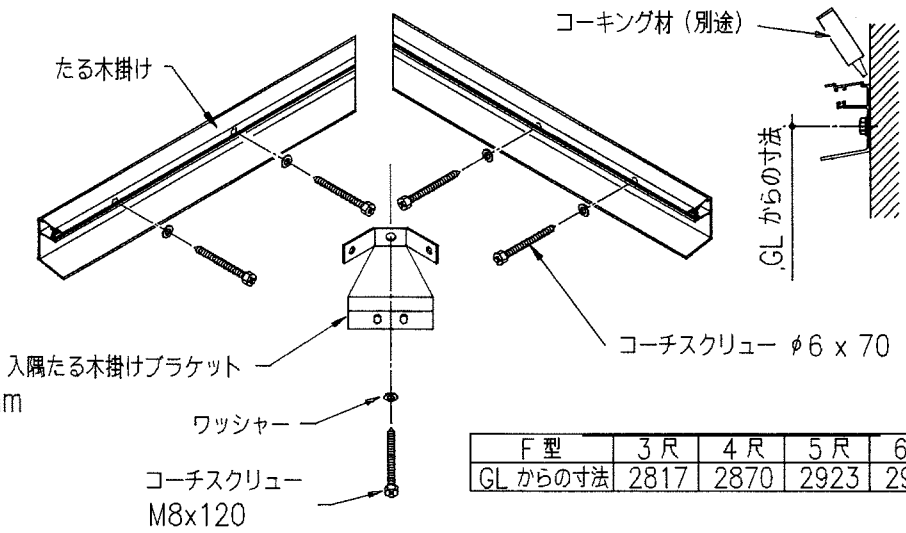
・入隅たる木掛けブラケットをコーチスクリュー（φ8x120）で固定してください。

・雨仕舞のため、たる木掛けの上面に、コーキングをしてください。

お願い

・コーチスクリューの下孔はφ4.5（φ6）深さ50mm以下にしてください。（　）寸法はM8用です。

・コーチスクリューの下孔にはコーキング材を充てんしてください。



F 型	3 尺	4 尺	5 尺	6 尺
GL からの寸法	2817	2870	2923	2976

② 連棟たる木掛けの取付

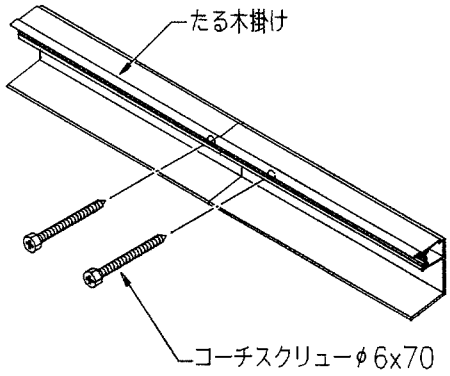
・たる木掛けの高さを決めてコーチスクリュー（φ6x70）で固定してください。

・たる木掛けの上面に、コーキングをしてください。

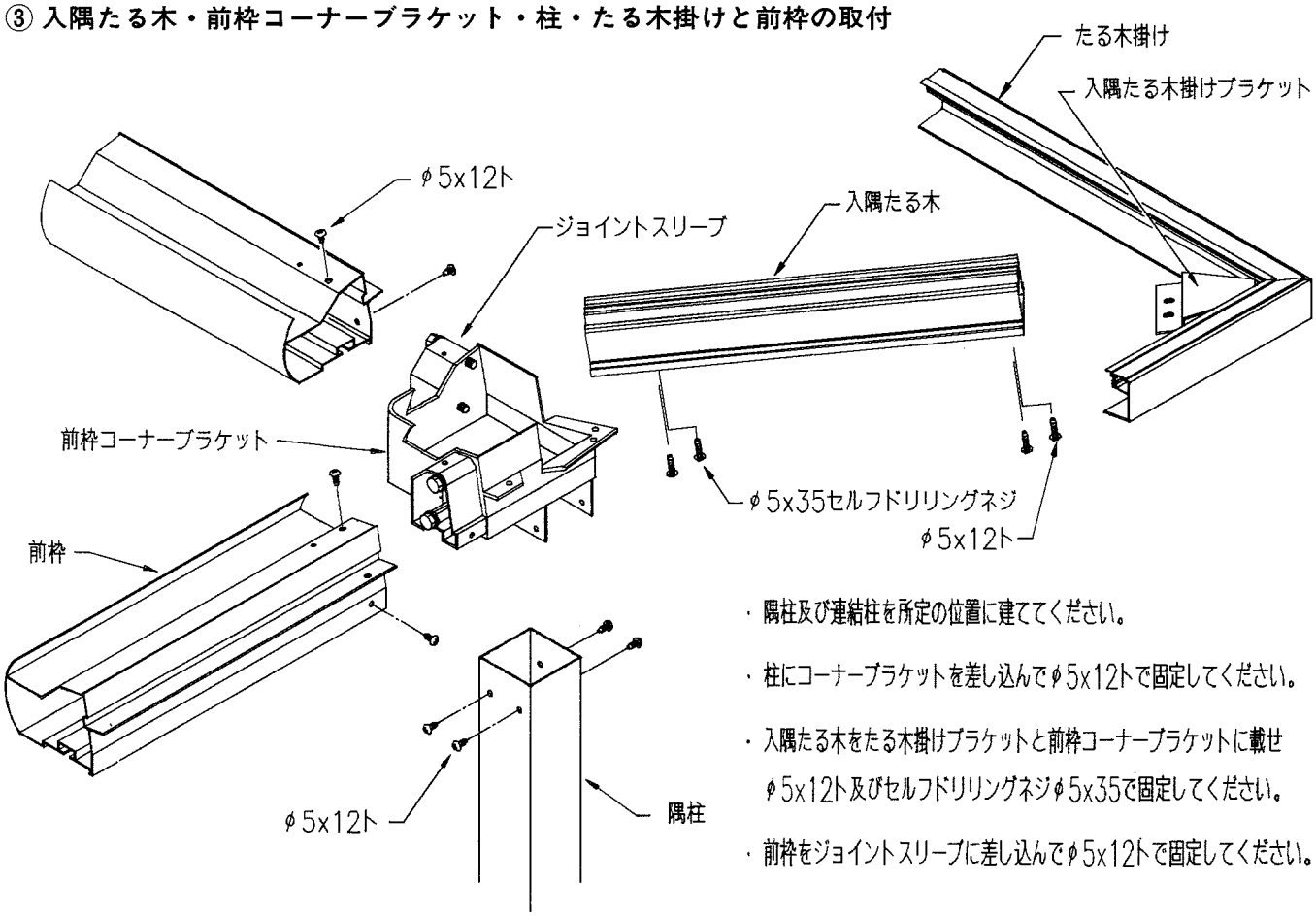
お願い

・コーチスクリューの下孔はφ4.5深さ50mm以下にしてください。

・コーチスクリューの下孔にはコーキング材を充てんしてください。



③ 入隅たる木・前枠コーナーブラケット・柱・たる木掛けと前枠の取付



・隅柱及び連結柱を所定の位置に建ててください。

・柱にコーナーブラケットを差し込んでφ5x12トで固定してください。

・入隅たる木をたる木掛けブラケットと前枠コーナーブラケットに載せφ5x12ト及びセルフドリリングネジφ5x35で固定してください。

・前枠をジョイントスリーブに差し込んでφ5x12トで固定してください。

④ 前枠の連結と柱の取付

・柱固定裏板・連結スリーブを、前枠の中に差し込んで、φ5 x 12 トで固定してください。

・柱固定裏板と柱固定金具を、M8 x 16 ボルトで固定してください。

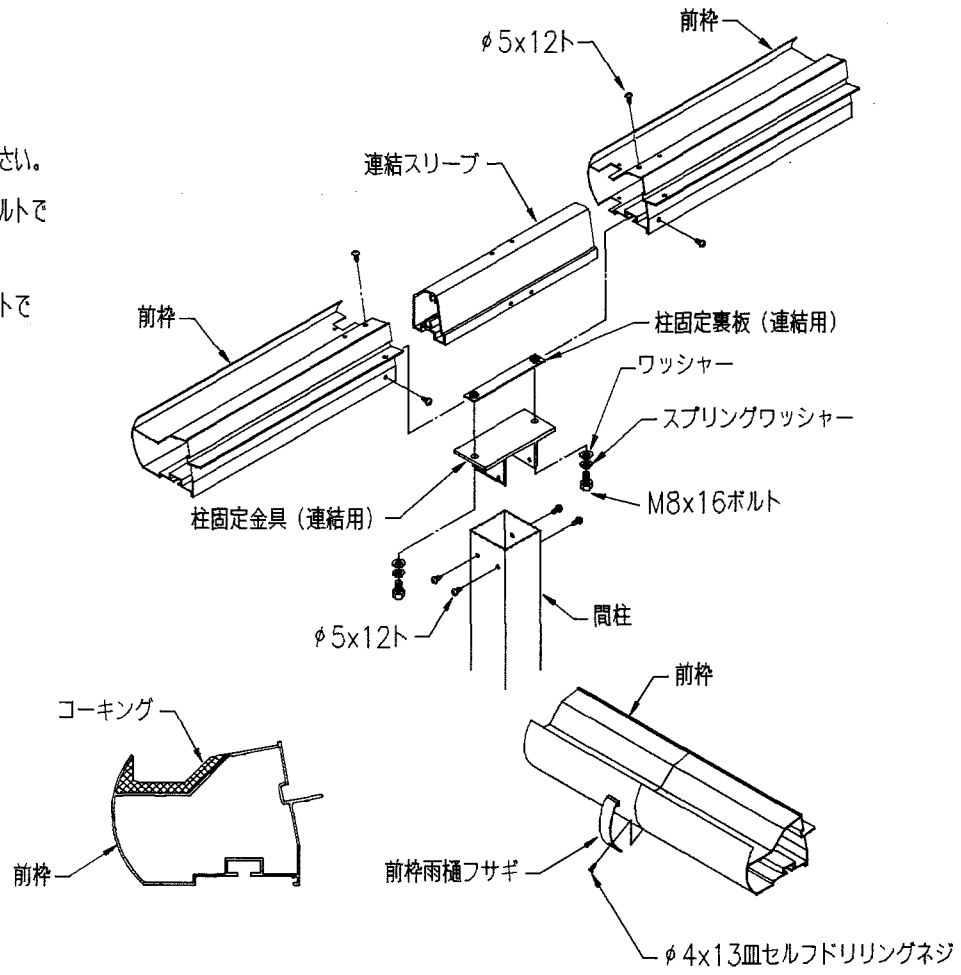
・柱に柱固定金具を差し込んで、φ5 x 12 トで固定してください。

・前枠の連結部に、前枠雨樋フサギを皿セルフドリリングネジφ4 x 13 で固定してください。

お願い

・雨仕舞のため前枠の連結部にコーキングしてください。

・連結部の雨樋の取付けはテラス本体の施工マニュアルを参照ねがいます。



⑤ 補助たる木の取付（出巾５・６尺のみ）

・補助たる木ブラケットを入隅たる木にφ5x12トで固定してください。

・補助たる木を補助たる木ブラケットにφ5x12トで固定してください。

・補助たる木をたる木掛けにφ5x12トで固定してください。

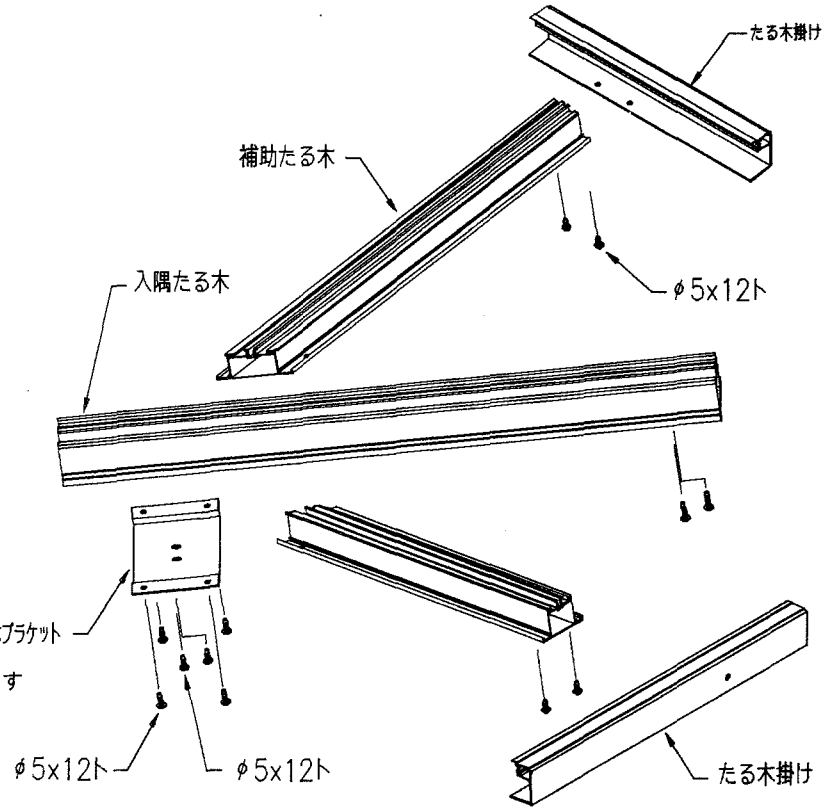
お願い

・たる木掛けと直角になるように補助たる木を取付けてください。

・入隅たる木 両端の溝は排水用ですのでビス止めはしないでください。

⚠注意

・補助たる木の端部が鋭角に切断されていますのでケガの無いように注意ねがいます。



⑥ 中骨の取付

・入隅中骨ブラケットを入隅たる木にφ5x12トで固定してください。

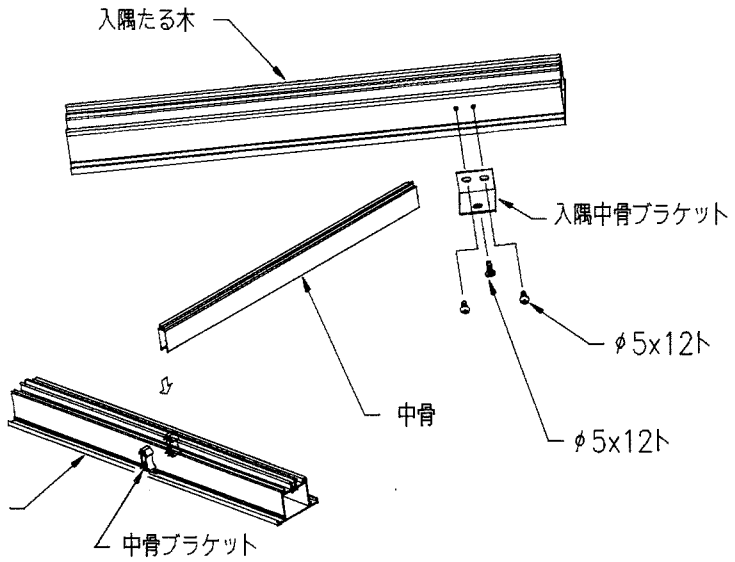
・中骨の切り欠き部を中骨ブラケットに合わせて差し込んで固定してください。

・中骨を入隅中骨ブラケットにφ5x12トで固定してください。

お願い

・基本タイプ位置と平行になるように中骨を取付けてください。

⚠注意　・中骨の端部が鋭角に切断されていますのでケガの無いように注意ねがいます。



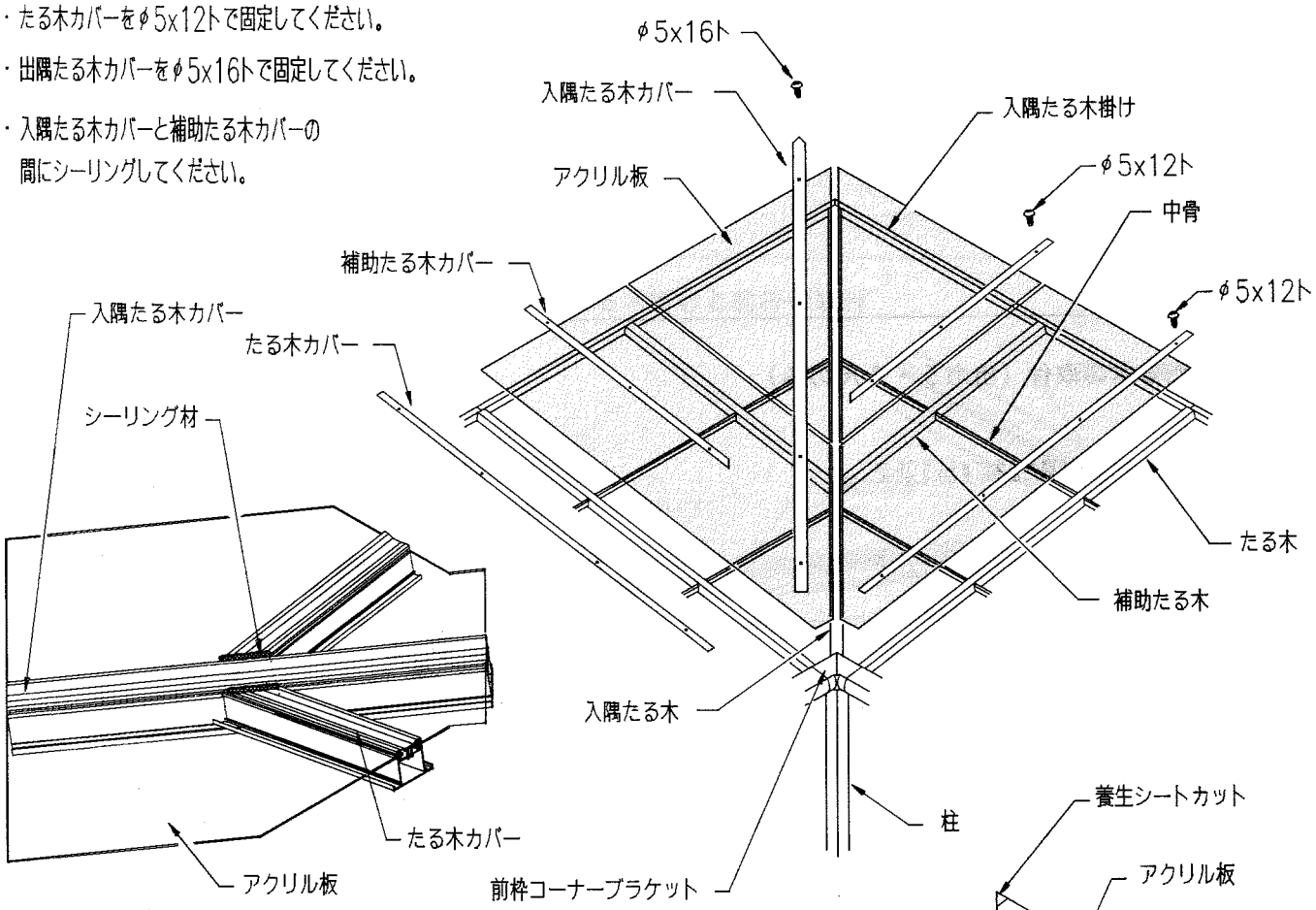
⑦ アクリル板の取付

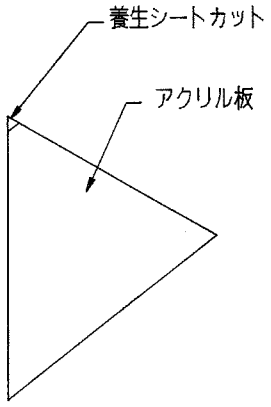
・たる木掛けにアクリル板を差し込んでください。

・たる木カバーをφ5x12トで固定してください。

・出隅たる木カバーをφ5x16トで固定してください。

・入隅たる木カバーと補助たる木カバーの間にシーリングしてください。





お願い

・アクリル板をセットする場合、養生テープカット部をたる木掛け側にしてください。

⚠注意

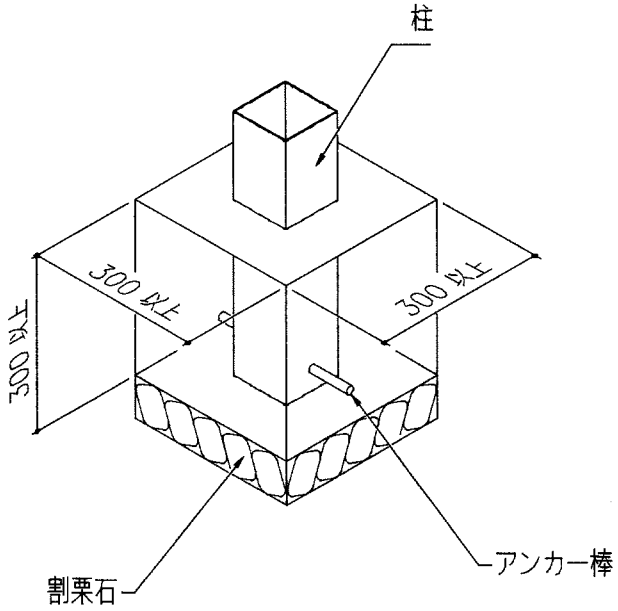
・アクリル板の端部が鋭角に切断されていますのでケガの無いように注意ねがいます。

■ 組立順序

⑧ 柱の固定

・柱にアンカー棒を差し込んでください。

・基礎巾300mm以上・基礎深さ 300mm以上で必ず、割栗石をいれてください。



⑨ 雨樋の取付

・前枠コーナーブラケットに水抜き孔パッキンを落とし口・水抜き孔フサギの間に入れてφ4x10（シール付）で固定してください。

・落とし口に、落とし口ジョイントを接着材を塗布して固定してください。

・柱に固定バンドAをセルフドリリングネジ φ4x16で固定してください。

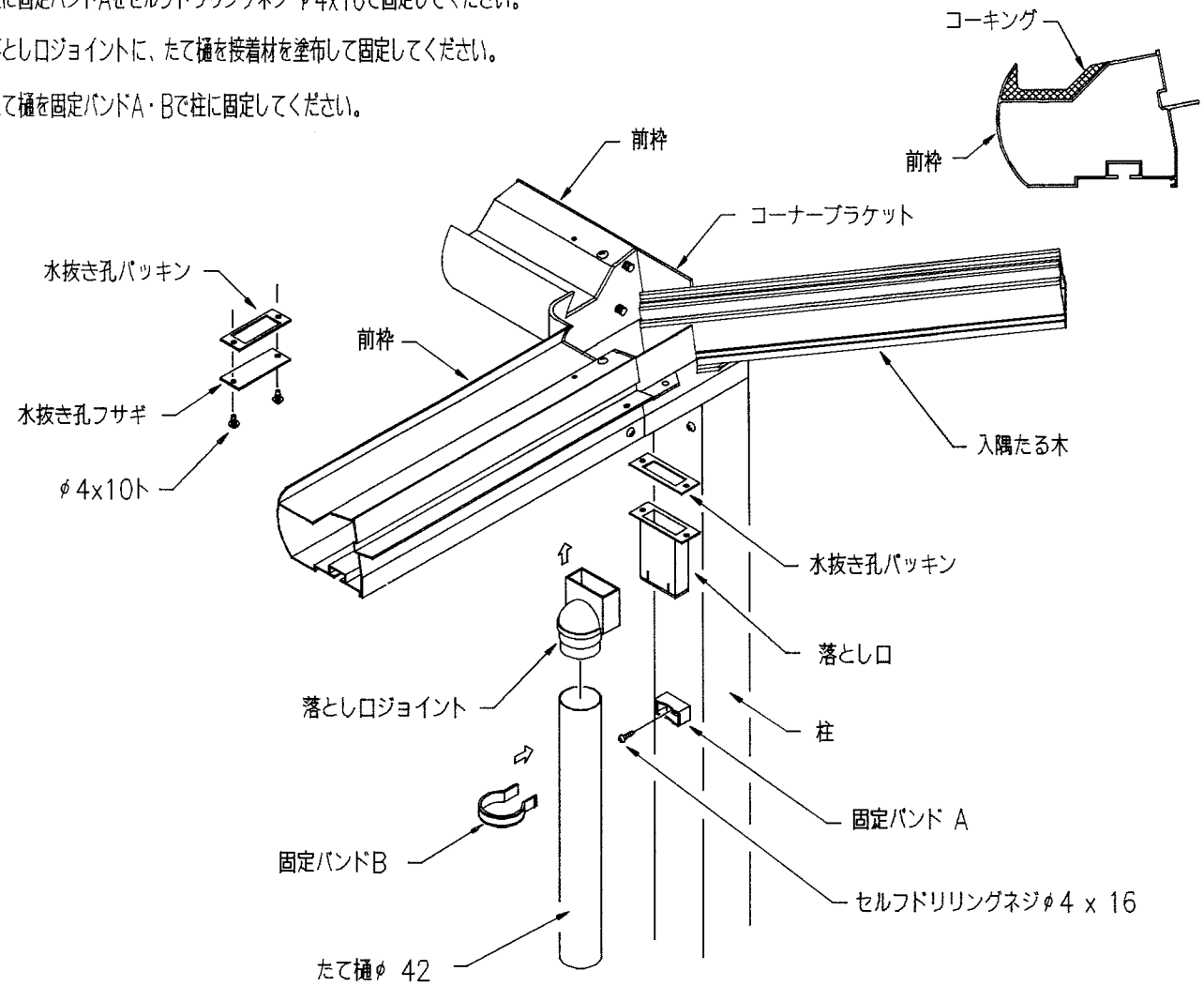
・落とし口ジョイントに、たて樋を接着材を塗布して固定してください。

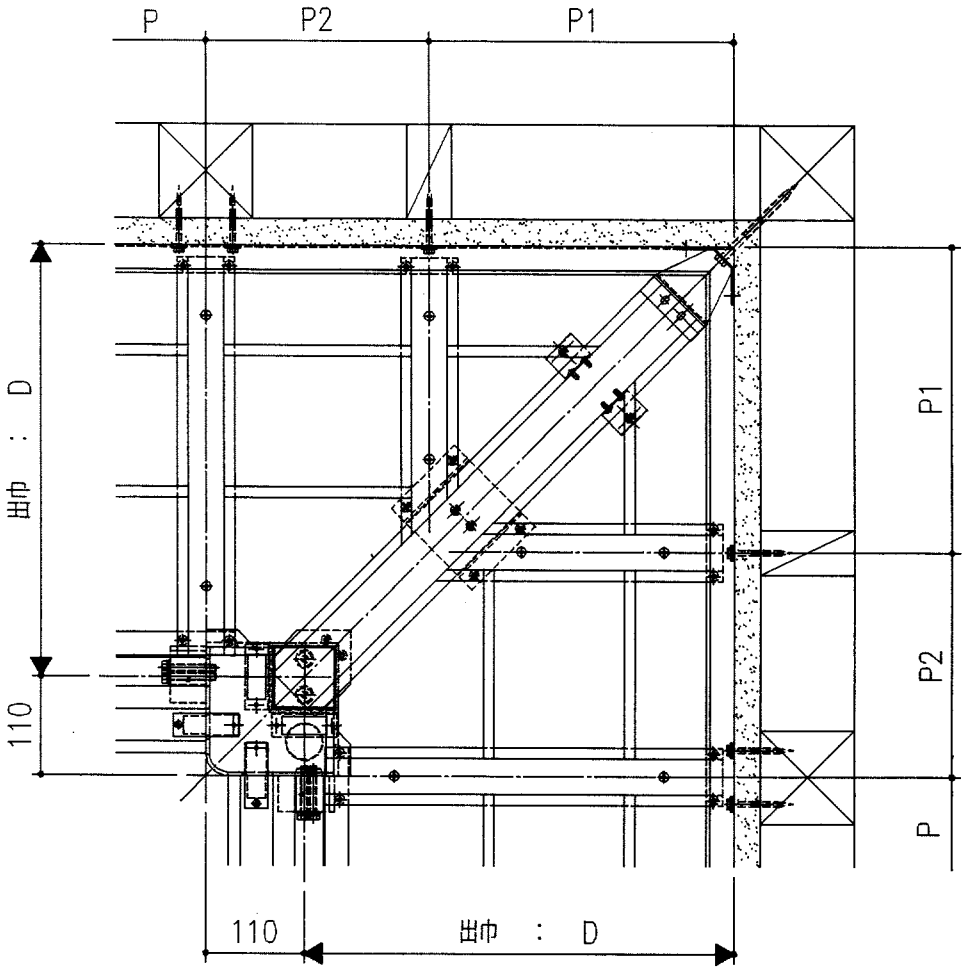
・たて樋を固定バンドA・Bで柱に固定してください。

お願い

・前枠コーナーブラケットと前枠の接合面を雨仕舞のためコーキングしてください。

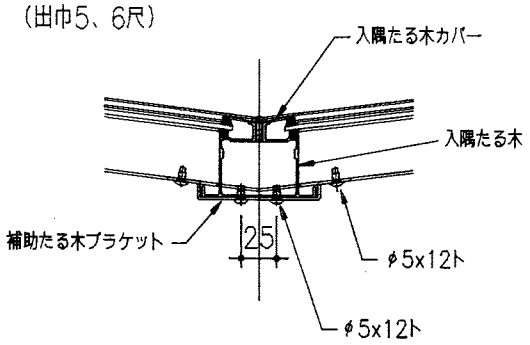
・間柱部分の雨樋の取り付けについてはテラス本体の施工マニュアルを参照ねがいます。



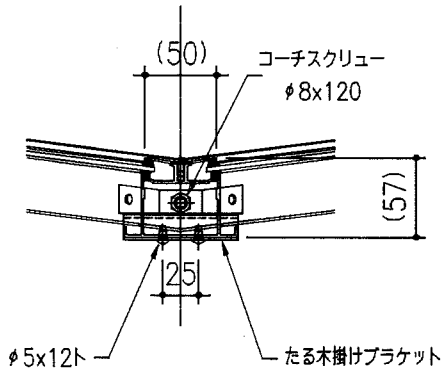


■補助たる木部

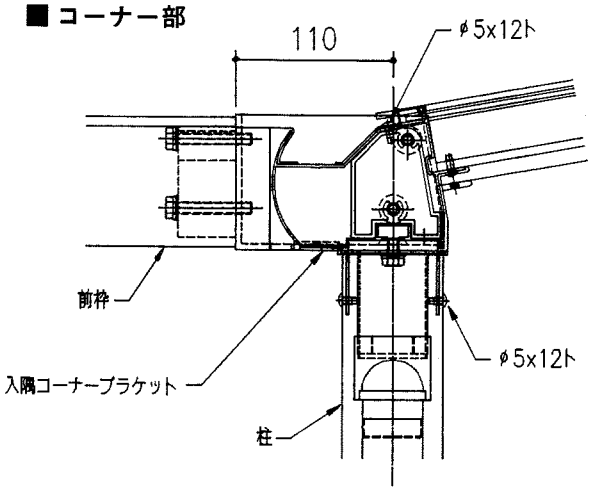
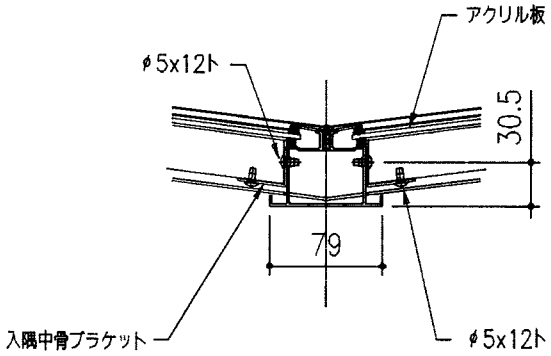
(出巾5、6尺)



■たる木掛け部



■コーナー部



■中骨部